

久慈地域の製材加工施設の見学会

久慈地域の林業関係者によって構成される「南部アカマツ振興センター(代表：久慈地方森林組合長)」により、設計、物流関係など異業種を対象とした、製材加工施設の見学会が開催(11月27、28日開催、参加者9名)されましたので、その概要について報告します。

PRの方法：南部アカマツ振興センター概要パンフレット、価格表、各工場の生産概要、地域材を用いた住宅の図面、設計概要、伐採、製材のフロー図を作成し、見学者に対して、丁寧に説明を行った。

地域材を用いた住宅の見学：実例を挙げ、アカマツの使い方について意見交換が行われました。

加工施設見学(3社)：アカマツたいこ梁、平角材、内装材、広葉樹内装材について、価格、納期などの問い合わせがありました。

意見交換：材質(通直、ヤニが少ない、木目が美しい)、品質(梁材、内装材の美観)などでは良好な評価を受ける一方で、製材品の流通、製材品のPRについて努力が必要であるとの指摘を受ける結果となりました。

これまでのアカマツ振興センターの活動の結果を踏まえ、今後の活動方向について、検討を進める予定です。



地域材を用いた住宅



ヤマゼン木材



久慈地方森林組合
山形林産加工センター



地域在住宅の内覧